

総合計画基本構想審査特別委員会記録

○開催日時

令和6年5月31日 午後1時29分～午後5時16分

○開催場所

第3委員会室

○出席委員（9人）

委員長	帯田裕達	委員	成川幸太郎
副委員長	下園政喜	委員	犬井美香
委員	石野田浩	委員	溝上一樹
委員	宮里兼実	委員	山中真由美
委員	徳永武次		

○その他の議員

議員 大田黒 博

○説明のための出席者

未来政策部長	古川英利	文化スポーツ課長	入枝哲也
企画政策課長	下門隆嗣		
SDGs未来都市担当課長	中村慎吾	建設部長	樋口武士
		建設政策課長	堀之内利行
経済シティセールス部長	有馬眞二郎	港湾担当課長	森山広章
次長（観光文化スポーツ担当）	石原勝浩	道路河川課長	市川鉄哉
経済政策課長	高山和人	都市整備課長	市田隆司
施設担当課長	小島早智子	建築住宅課長	藤園賢一郎
産業戦略課長	山元一将	建築担当課長	松山紀文
観光物産課長	田中道治		

○事務局職員

事務局長	田代健一	議事調査担当主幹	原浩一
議事調査課長	久米道秋	議事グループ長	森谷瑞生

○審査事件等

議案第56号 第3次薩摩川内市総合計画基本構想を定めるについて

- ・ 第3次薩摩川内市総合計画基本構想～薩摩川内2034ビジョン（案）について

○会議の概要

基本構想第2章第2節政策目標のうち、「5 活力と賑わいを生み出すまち」の一部及び「6 社会を支える快適なまち」の一部について、主管部局ごとに基本計画の政策分類別に説明を受け、その後、政策分類の各施策ごとに質疑を行った。

○議案第 5 6 号に係る審査項目

第 3 次薩摩川内市総合計画基本構想・前期基本計画構成表（本日の審査項目）

基本構想	頁	前期基本計画	政策	政策分類	施策	頁	主管部局	担当課	概要資料（頁） 基本構想 基本計画
第 2 章 基本構想 第 2 節 政策目標 5 活力と賑わいを生み出すまち	P11	第 3 章 政策ビジョン	政策 5 産業・シティーセールス	政策分類 2 商工観光	1 シティセールス 2 地域経済・中小企業 3 産業立地・新産業創出 4 多文化共生 5 観光物産 6 交通 1 文化 2 スポーツ	P100 P102 P104 P106 P108 P110 P112 P114	経済シティーセールス部	観光物産課 経済政策課 産業戦略課 産業戦略課 観光物産課 経済政策課 文化スポーツ課 文化スポーツ課 (経済シティーセールス部)	— P49 — P50 — P51 — P52 — P53 — P54 — P55 — P56 — P79
		第 4 章 ゾーニングビジョン／第 2 節 エリアビジョン ※エリア「共通」の「交通」部分並びに 6 エリアの「商工観光／建設」のうち「商工観光」部分及び「文化・スポーツ」部分		政策分類 3 文化・スポーツ		P148			
第 2 節 政策目標	P11	第 4 章 ゾーニングビジョン／第 1 節 市域の空間構成 ／2. 機能別拠点 3. 交通ネットワーク				P143	(全般)	(未来政策部) (経済シティーセールス部) (建設部)	— P75
第 2 章 基本構想 第 2 節 政策目標 6 社会を支える快適なまち	P12	第 3 章 政策ビジョン	政策 6 建設・水道	政策分類 1 建設	1 建設マネジメント 2 道路河川港湾 3 都市計画 4 土地区画整理 5 公園緑地 6 景観・公共サイン 7 住宅・建築指導 8 空家	P116 P118 P120 P122 P124 P126 P128 P130 P150	建設部	建設政策課 道路河川課 都市整備課 都市整備課 都市整備課 都市整備課 建築住宅課 建築住宅課 (建設部)	— P57 — P58 — P59 — P60 — P61 — P62 — P63 — P64 — P80
		第 4 章 ゾーニングビジョン／第 2 節 エリアビジョン ※ 6 エリアの「商工観光／建設」のうち「建設」部分							

○主な意見・要望

1 基本計画第 3 章 政策 5／政策分類 2／施策 1（シティセールス）

- 観光 D X の導入等による更なる知名度向上、持続可能な地域経済社会の実現への期待について、地域の観光 D X への対応に関する質疑があり、当局から、「後継者不足、人材不足で事業を転換せざるを得ない事業者もある。地域ぐるみで活性化に取り組んでいる若い事業者もあり、支援を継続的に行っていきたい」旨の答弁があった。

2 基本計画第 3 章 政策 5／政策分類 2／施策 2（地域経済・中小企業）

- 商店街の魅力向上と賑わい創出の取組の支援について、中心市街地の位置付けに関する質疑があり、当局から、「隣接市町村からも集客できる北薩の中心市街地を担っていきたい」旨の答弁があった。
その後、委員から、各世代間で価値観が異なることを踏まえて、施策の方向性を検討されたい旨の意見が述べられた。

3 基本計画第 3 章 政策 5／政策分類 2／施策 3（産業立地・新産業創出）

- 次世代エネルギー産業の育成支援及び産業立地について、積極的な企業誘致に関する質疑があり、当局から、「企業との立地協定では、雇用 5 名以上を条件としているが、雇用要件を満たさない場合でも優れた提案であれば、売却先として検討、誘致したいと考えている」旨の答弁があった。
その後、別の委員から、企業立地を含め、産業（雇用）の創出など、本市に利益が分配されるよう取り組まれない旨の意見が述べられた。

4 基本計画第 3 章 政策 5／政策分類 2／施策 4（多文化共生）

- 多文化共生社会の構築について、英語圏の国々との交流に関する質疑があり、当局から、「友好都市の締結に至るまでには、これまでの交流などの過程に成り立っていることから、研究してまいりたい」旨の答弁があった。
その後、委員から、文化的背景や伝統・文化の継承という意味でも、これまでの交流を大切にしながら、英語圏の国々との交流に向けて取り組まれない旨の意見が述べられた。
- 多文化共生と産業の育成に関する質疑があり、当局から、「常熟市とは、港湾の貿易に関する協定の締結後、川内港から原木の輸出が始まり、これが契機となり唐浜の整備につながった。原木だけではなく、経済面の交流を実現したい」旨の答弁があった。

5 基本計画第 3 章 政策 5／政策分類 2／施策 5（観光物産）

- E C サイト等を活用した市外・海外市場への販路拡大支援について、商品に対する地元の理解に関

する質疑があり、当局から、「飲食業組合など、情報発信の在り方について、効果的なものを一緒に考えていきたい」旨の答弁があった。

6 基本計画第3章 政策5／政策分類2／施策6（交通）

- ・ 地域公共交通ネットワークについて、デマンド交通の利用に関する質疑があり、当局から、「デマンド交通の在り方について、根本的に見直す必要があると考えている」旨の答弁があった。

その後、委員から、毎年多額の税金を投入していることから、今後の公共交通の在り方を考えられたい旨の意見が述べられた。

7 基本計画第3章 政策5／政策分類3／施策1（文化）

- ・ 郷土芸能保存団体の後継者育成について、祭りや郷土芸能を担う世代の意見等に関する質疑があり、当局から、「行政が押し付ける形で支援するのではなく、地域や団体と一緒にその在り方を考えていきたい」旨の答弁があった。

その後、委員から、事業を継続するために役の押し付け合いになっている現状も考慮されたい旨の意見が述べられた。

8 基本計画第3章 政策5／政策分類3／施策2（スポーツ）

- ・ 施策方針『スポーツ活動を楽しむ環境の充実』について、障害のある者に関する質疑があり、当局から、「障害の有無に関係なく、全ての者がスポーツを楽しめる環境を整えたい」旨の答弁があった。

その後、委員から、競技性の高いものに偏ることのないように方向性を見定められたい旨の意見が述べられた。

9 基本計画第4章第1節（「市域の空間構成」うち「機能別拠点」及び「交通ネットワーク」部分）

- ・ 機能別拠点の方向性について、食料品等移動販売店等の確保に関する質疑があり、当局から、「移動販売を行っている民間事業者の確保を方向性として計画している」旨の答弁があった。

その後、委員から、行政の支援を含めて前向きに検討されたい旨の意見が述べられた。

10 基本計画第3章 政策6／政策分類1／施策1（建設マネジメント）

- ・ 所有者不明土地解消について、数値化に関する質疑があり、当局から、「まずは課税の状況を踏まえ、総量の把握の仕方などを研究したい」旨の答弁があった。

11 基本計画第3章 政策6／政策分類1／施策3（都市計画）

- ・ 都市機能の適正配置について、居住誘導区域に関する質疑があり、当局から、「区画整理により住環境が整った後、都市計画の立地適正化の中で居住誘導を図っていく」旨の答弁があった。

その後、委員から、生活の利便性を確保しながら進められたい旨の意見が述べられた。

12 基本計画第3章 政策6／政策分類1／施策7（住宅・建築指導）

- ・ 耐震化前の古い建物について、耐震化の推進に関する質疑があり、当局から、「住宅の耐震化については、国・県の方向性に合わせて進めたい」旨の答弁があった。

13 基本計画第3章 政策6／政策分類1／施策8（空家）

- ・ 市営住宅の空家について、解体に関する質疑があり、当局から、「老朽化の進んだ住宅については、計画的に解体していく」旨の答弁があった。

薩摩川内市議会委員会条例第 3 0 条第 1 項の規定により、ここに署名する。

薩摩川内市総合計画基本構想審査特別委員会

委 員 長 帯 田 裕 達